

生

人はみな、
生かされて
生きてゆく

発行 名張保護司会

〒518-0718

名張市丸之内9 総合福祉センターふれあい内

☎6375755

〒643349

更生保護ネットワーク

名張保護司会便り

No.23

第64回社会を明るくする運動 作文コンテスト

名張市よび 3人入賞



中内保護司会長から表彰を受ける郡司さん



桔梗が丘中学校 米川さん

◎三重県教育委員会教育長賞
☆ 郡司 朱里さん (名張中学校 3年)
「犯罪と地域の関わり」

◎三重県保護司会連合会会長賞
☆ 丸山 千春さん (薦原小学校 6年)
☆ 米川 珠生さん (桔梗が丘中学校 3年)
「すてきな学校から地域へそして未来へ」
「犯罪のない社会へ」

作文コンテストでは、全国の小・中学生に、日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことを基に、犯罪や非行などに関してお考えたことや感じたことを作文に書いていただきました。作文を書くことで、「社会を明るくする運動」に対する理解を深めてもらっています。

今回、三重県では小・中学生合わせて約12,000点もの応募がありました。その中から、名張市の3人が入賞するという快挙を成し遂げました。郡司さんは、「犯罪と地域の関わり」の大きさを訴えました(右下に掲載)。

丸山さんは、地域との交流の体験から、「ありがとう」の言葉で人とつながり、間違ったときは「ごめんなさい」と言うことが大切、もっと幸せな学校や地域を作りたいとつづりました。

米川さんは犯罪をなくすためには罰を厳しくするだけではなく、犯罪を生まない地域づくり、人づくりが必要、そのためには優しい心を持つことが一番安全な方法だと述べています。

作文を通じて犯罪や非行のない社会の実現のための、明るい希望を感じることができました。たくさんのご応募ありがとうございました。



薦原小学校 丸山さん

犯罪と地域の関わり

郡司 朱里

「容疑者がの疑いで逮捕されました。」
こんなニュースが朝から毎日流れているこの世の中。どうして毎日のように犯罪が起こってしまうのでしょうか。

私が思う原因は、「地域との関わりがない」ということだと思います。ニュースではよく、容疑者の性格や過去の出来事なども取り上げられます。そこでよく言われる証言が、「近所付き合いはほとんど無かった。」や「過去に近所の人とトラブルを起こしている。」などといったものが多いと思います。このことから、地域との関わりが犯罪を防ぐために重要なことだと私は思います。

ですが、ただ関わるだけでは不十分です。あいさつをしても返ってこない、トラブルが相次ぐ、こんなことは逆効果です。私が思う地域の関わりというのは、「明るい」ということが大切です。近所の方との何気ないあいさつや、会話などが基本的なものが大切だと思います。私が住んでいるところは田舎でこの間も近所の方と「お帰り、部活帰り!」はもう暑くて倒れそうです。」とか、「おはよう、カボチャた

くさんあるからあげるわ!」ありがとうごさいます。」といったような話をしました。近所の方と話していると、楽しい、気持ちも明るくなるし、何より居心地がいいです。全国がこんな感じなら、犯罪も減るのではないかと思います。

また実際に、「明るい」の意味合いが違う気もしますが、ある町で、落書きを消し、電灯をつけたところ、犯罪が減ったというデータもあります。町の「雰囲気」というのも関係がありそうです。

話を戻しますが、地域の関わりについて、もと地域と交流できる、そんな機会を設ければいいのではと私は思います。交流できる機会。例えば、夏祭りなどの地域での祭です。夏祭りというのはたくさんの方と交流できる絶好の機会です。私は、地域の夏祭りで毎年盆踊りを踊っているのですが、そのおかげで、たくさんの方と交流することができました。

地域との関わりを多くすることは、「犯罪防止に効果的です。犯罪は起る前に防ぐこれが重要ですね。そのためにも、地域のかかわりをもっと多くすることが大切ではないでしょうか。」(部省略)

市街地 隠街 社会を明るく照らします



「社会を明るくする運動」の啓発と地域活性化のため、「社明啓発あんどん」を作り、昨年10月11日に開催された隠街市に設置しました。

あんどん製作は、昨年9月27日、松明調進行事を支援する「春を呼ぶ会」の皆さんの指導のもと、名張保護司会・名張更生保護女性会・BBS会・地域住民の皆さんの協力です。

あんどん本体を組み立てた後、和紙へ絵や啓発のための言葉を書き入れました。

初瀬街道や公園に設置した色とりどりのあんどん20台は、温かく優しい光で街を照らし出し、街道の趣のある風情を醸し出していました。



街道を照らす「社明啓発あんどん」

愛の資金 総額 1,617,642円

社会を明るくする運動事業	688,539円
保護司会活動費用事業	209,103円
更生保護女性会活動事業	120,000円
名張BBS会事業	50,000円
更生保護大会	300,000円
県更生保護事業助成	250,000円

第64回「社会を明るくする運動」募金は、皆さんの「理解」と「協力」により大きな成果を上げることができました。募金は次の事業に活用させていただきます。

愛の資金は各地区を通じて市内の全世帯に呼び掛けご協力をいただいております。ご協力いただいた皆さんに厚くお礼を申し上げます。